第 24 号

# ふじやまだより

発 行 者 富士市立ふじやま学園 代表 園長 清 峰和 富士市大淵 2 1 0 6 - 3 T E L 0545-35-0313 F A X 0545-35-0243



## 令和6年度を振り返って

ふじやま学園 園長 清 峰和

令和5年度も残すところわずかとなりました。

昨年5月にコロナ感染症が5類に移行されてからも、インフルエンザ等を含めた感染症対策は引き続き行っていますが、施設内で予防をしても子ども達が5ケ所の学校へ通学している事で感染リスクも高く、感染してきてしまう事も何度かありました。それでも、職員側も対応に慣れてきた事もあり当初のように混乱することなく、臨機応変に適切な対応を取る事ができるようになっています。何よりも、園児旅行を始め行事や活動についても以前のように制限のない状態に戻り、子ども達の楽しむ姿や笑顔が戻ってきたことを嬉しく思います。

通過施設であるふじやま学園では、この3月に4名が退園を予定しています。高校3年生3名のうち2名はグループホームからの就労と障害者入所施設への入所が決まり、1名は入所施設利用で最終調整を行っています。また、小学6年生の1名は、自宅から地元の中学校への進学が決まり、それぞれが新しい生活に向けて準備を着々と進めているところです。

ふじやま学園では、「自活訓練棟」という個室が併設されており、部屋の中には洗濯機や冷蔵庫、テレビ等の生活家電や調理スペース、ユニットバス、机、ベッド等が設置されています。対象児がいる場合、この設備を利用して「自活訓練事業」を実施しています。この事業は、学園に入所している児童に対して、地域で自立した生活を送るために必要な知識・技術を一定期間集中して個別的指導を行うことにより、地域生活への円滑な移行を図ることを目的としています。

今年度は高校1年生から3年生までの4名を対象に実施しました。取り組みの内容や期間は個々に応じて違いますが、将来を見据えた上で身に付けておくべき事、例えば洗濯や調理、家電製品の取り扱い、スーパーやコンビニでの食材や生活必需品の購入、バスや電車の公共交通機関を利用して映画鑑賞やショッピング等の外出や余暇時間の過ごし方等を学びます。寮での生活とは違う環境の中で、今までには見られなかった表れがあったり、新たな課題の発見もあります。それらを解決していく事で将来の選択肢が広がると共に様々な事を身に付けて、より充実した人生が送っていけると考えています。子ども達も最初は不安を抱きながらも、普段とは違う環境で今まで経験のないことや新しいことに意欲的に取り組み、それぞれに成長も見られました。

令和5年度も様々な事がありました。その時々の振り返りを忘れず、次年度へ繋げてまいります。保護者をはじめ、行政機関、教育機関、福祉団体、ボランティアなど様々な皆様のご理解とご協力により、ふじやま学園を利用する子ども達が充実した毎日を過ごせたことに改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。



## 園児旅行



今年も、子ども達が楽しみにしていた園児旅行に行ってきました。各寮、子ども達に行きたいところを聞き、旅行担当の職員さんがいろいろと計画を立ててくれました。各寮の園児旅行の様子を紹介させていただきます。

ふじ寮

いろいろな動物を見てきたよ。







ペンギンさん触りたいなぁ~♪

ふじ寮は9月に浜名湖パルパルへ行く予定でしたが、学園内でコロナ感染症が蔓延し12月に延期に。しかし…12月に入り今度は、インフルエンザが流行し当日旅行を断念。子ども達は楽しみにしていたのでショックでしたが、感染症には勝てず…。旅行は行けなかったため、1月より旅行に代わる特別な外出を計画。第1弾は日本平動物園に行きました。天気も良く、沢山の動物に触れ合えて子ども達も自然と笑顔に。第2弾特別外出は、外食を計画中です。来年度は行けるといいね。

つつじ寮



トーマス、NARUTO 等々 色々なキャラクターと撮影**슙☆**  乗り物もいっぱい乗ったよ~☆



つつじ寮は、今年は富士急ハイランドと富士すばるランドへ。少し肌寒い日でしたが、 子ども達は寒さなんて関係なく、アトラクションに乗ったり、美味しいものを食べたりと満 喫できたようです。アトラクションだけでなく、アニメのキャラクターもいて、ポーズを決 めて写真を撮ったり、皆で盛り上がりました。可愛いお土産も沢山買えて大満足の女児た ち。遊び疲れたのか、帰りのバスの中はみんなぐっすりでした。



帽子やカチューシャも購入る





かえで寮は、ディズニーシーに行ってきました。絶叫系が好きなグループ、のんび り満喫したいグループなど4グループに分かれて行動。ちょうど、修学旅行やクリス マスイベントのシーズンだったこともあり混んでいたようですが、子ども達は思い思 いにアトラクションを楽しんだり、好きなキャラクターのグッズを購入したりと充実 していたようです。学園に帰ってきてからも買ってきたグッズを身に着けていたり、 他の職員に見せてくれたりと嬉しそうにする子ども達の姿が印象的でした。



## クリスマス会



園長サンタからプレゼント●





特別メニュー美味しかったよの

今年は、クリスマス当日が学校の終業式だったこともあり、皆で集まってのクリスマス 会ではなく、サンタクロースがプレゼントを配りに回るスタイルでした。今年のサンタク ロースは、久しぶりに園長と主任が登場!普通のサンタクロースではなく、ミニスカート や半袖半ズボンといった一味変わった姿に、子ども達は大笑いする子もいれば、戸惑って いる子もいてそれぞれの反応が可愛かったです。名前を呼ばれて、プレゼントをもらい早 く開封したくてうずうずしている子もいました。夜は、毎年恒例のクリスマスディナー。 子ども達のリクエストで、いつも学園では食べられないメニューをお店に注文。お寿司、 お肉、ケーキなど特別メニューで子ども達も大喜びでした。

## 冬のイベントと学園の様子



#### もちつき



年末のイベントといえば餅つき。以前は、外部の方も来て本格的にやっていた餅つきですが、いつの間にかやらなくなり…。そこで、今年は職員が家庭から餅つき機を持ってきてくれて、子ども達と一緒にお餅づくりを楽しみました。醤油やきな粉で味付けて食べました。中には、初めてつきたてのお餅を食べた子もいて、いい経験になりました。また、残ったお餅は芋と一緒に年明けに七輪で焼き、さらに楽しむことができました。

### 授賞式



10月に大淵まちづくりセンターで開催された大淵文化祭に出展した、学園の子ども達の作品が優秀賞を受賞。授賞式には、学園を代表してつつじ寮の女の子が参加してくれました。なかなか経験しない雰囲気に緊張気味でしたが、しっかりと賞状をもらい、挨拶することができました。子ども達のアイデアにはいつも驚かされてばかり!!今後の子ども達の作る作品にも注目です。

#### 防災·防犯対策



1月に職員全員で、学園に不審者が侵入したという想定でロールプレイングを行い、防犯対策の見直しを行いました。不審者に対応する職員、子ども達の身の安全を確保する職員、他の人に連絡を取る職員などそれぞれの動きを確認。また、実際にさすまたを使用して、不審者の確保の練習も実施。どのように使ったら、不審者の動きを制御できるか、不意な動きに対応できるかなど実践を通して学ぶことができました。



また、年明けには子ども達を対象に担架の使用について体験を行いました。毛布を使って担架を作り、今後、使うようなことがあったときに備えて、運ばれる側の体験をしてもらいました。少し怖がりながらも、みんな真剣に体験することができました。

#### 編集後記

今年度は、コロナ感染症による制限も緩和され、学園での生活やイベントの幅も増えた1年間だったように思います。来年度も、子ども達の笑顔を大切にできる支援を学園全体で取り組み皆様に発信できたらと思います。

1年間ありがとうございました。来年度も引き続き皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。 在宅支援担当